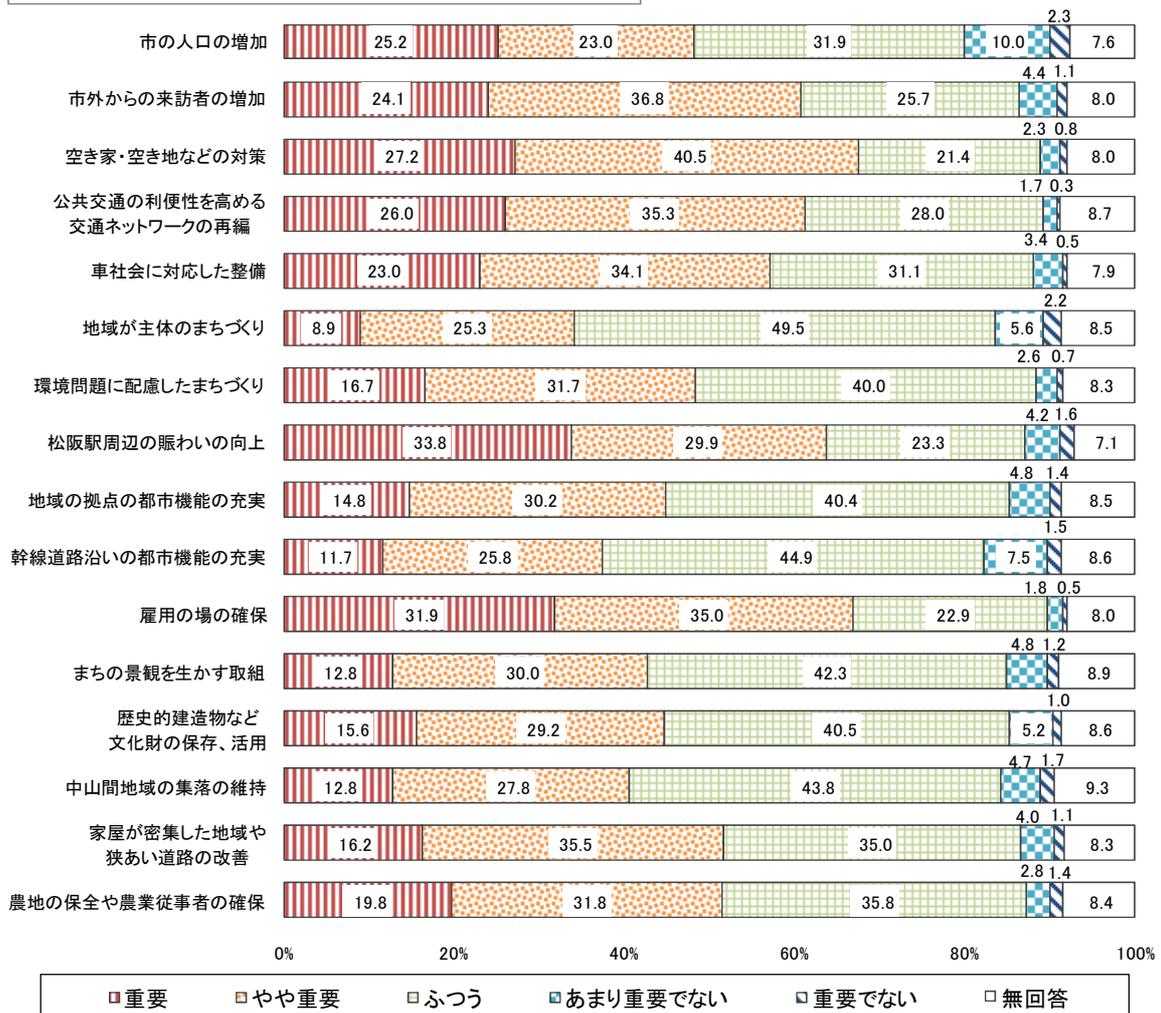


松阪市の都市機能について

問 68 今後 20 年間の松阪市のまちづくりを進めるにあたり、次の各項目の重要度に関して、あなたのお考えに近いものをそれぞれ 1 つずつ選んで○をつけてください。

「重要」「やや重要」の合計の割合が高くなっているのは、「空き家・空き地などの対策」が 67.7%、「雇用の場の確保」が 66.9%、「松阪駅周辺の賑わいの向上」が 63.7%となっている。

問68 今後20年間のまちづくりを進めるにあたり、重要だと思うこと



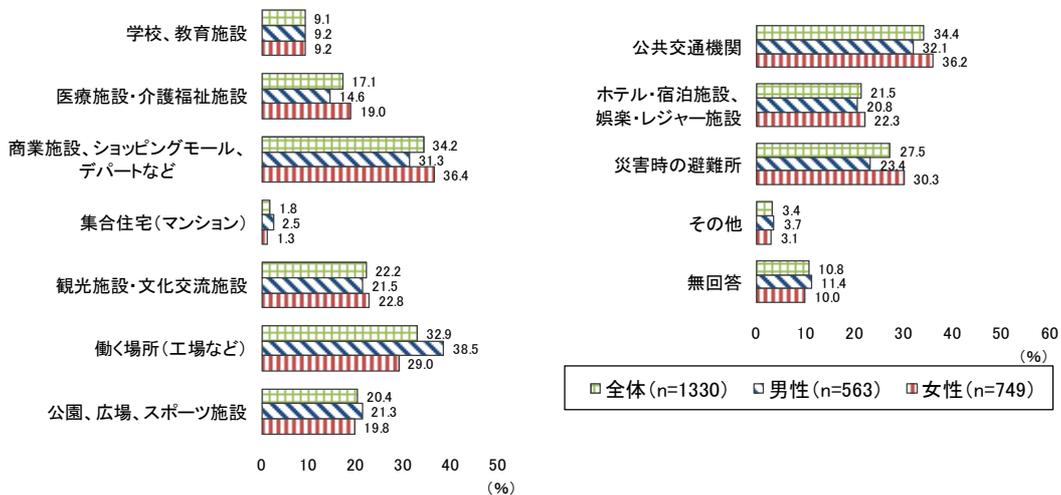
問 69 松阪市に不足していると感じている施設、機能は何ですか。（〇はいくつでも）

「公共交通機関」が34.4%と最も高く、ついで「商業施設、ショッピングモール、デパートなど」が34.2%、「働く場所（工場など）」が32.9%となっている。

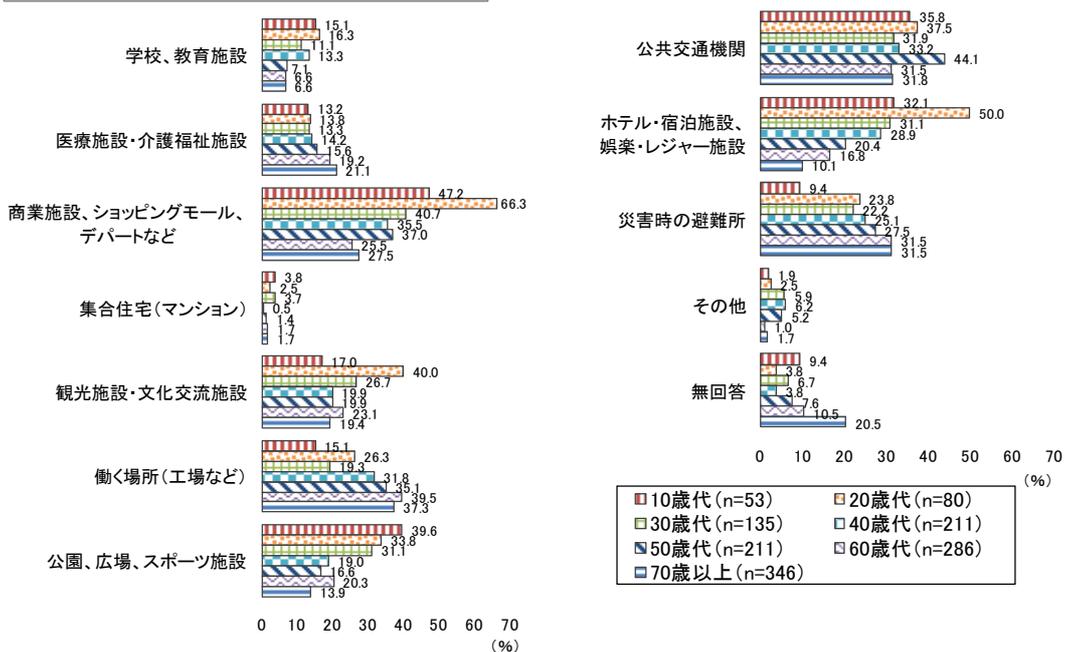
性別にみると、男性では「働く場所（工場など）」が38.5%で最も高く、女性を10ポイント程度上回っている。女性では「商業施設、ショッピングモール、デパートなど」が最も多く、36.4%となっている。

年代別にみると、「商業施設、ショッピングモール、デパートなど」「観光施設・文化交流施設」「ホテル・宿泊施設、娯楽・レジャー施設」は年代を問わず比較的高くなっており、特に20歳代では他の年代を大きく上回り、15ポイントから20ポイント以上高くなっている。また、年齢層の高い世代では「働く場所（工場など）」が比較的高くなっている。

問69 松阪市に不足していると感じている施設・機能



問69 松阪市に不足していると感じている施設・機能



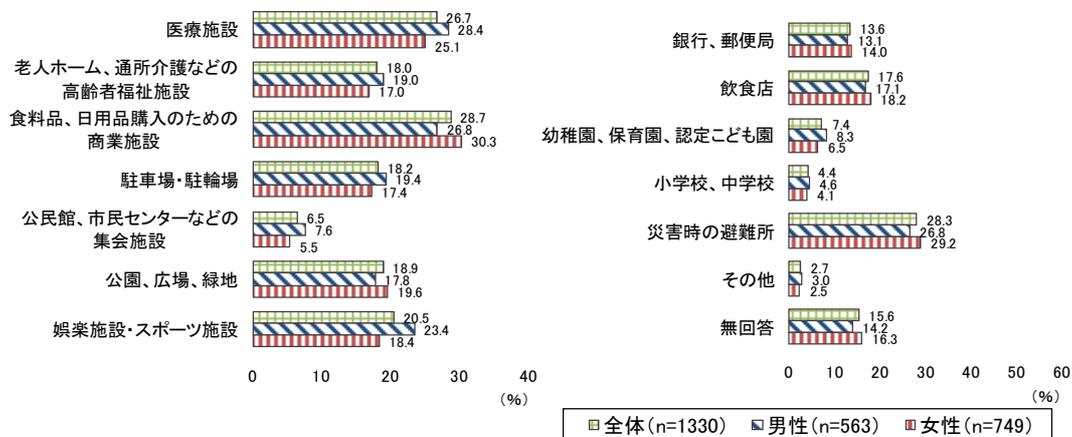
問70 お住まいの地域の鉄道駅や地域振興局、地区市民センター周辺等に必要な施設は何か。(〇はいくつでも)

「食料品、日用品購入のための商業施設」が28.7%と最も高く、ついで「災害時の避難所」が28.3%、「医療施設」が26.7%となっている。

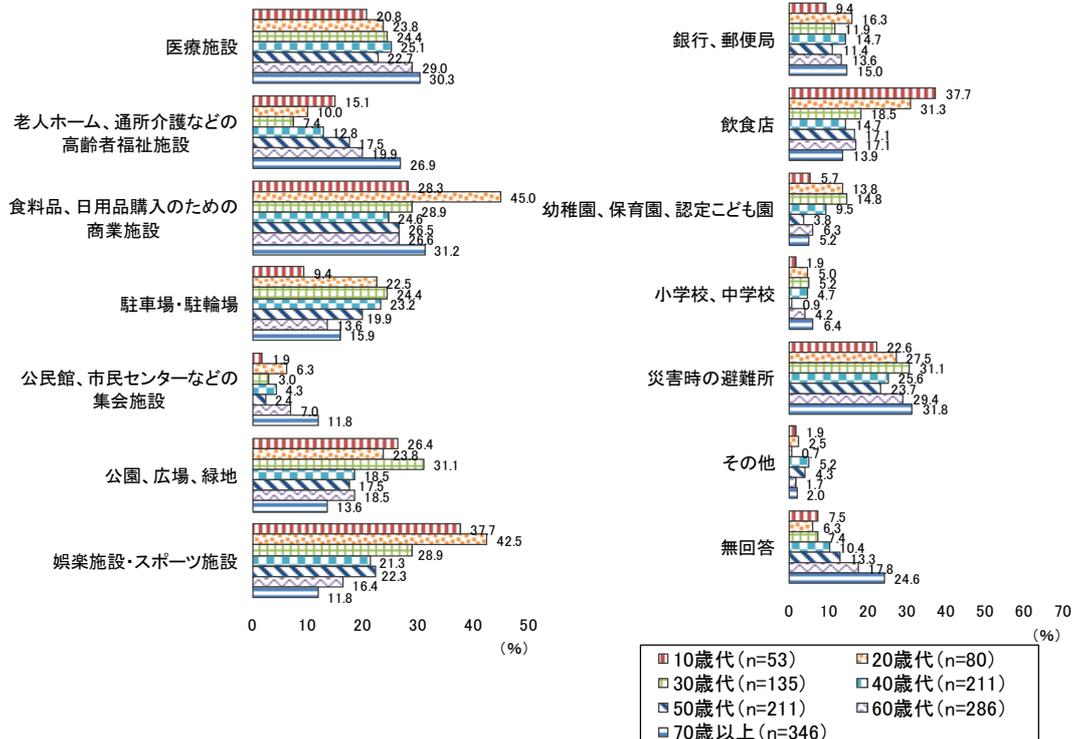
性別にみると、男性では「医療施設」が最も高く28.4%となっている。一方で女性では「食料品、日用品購入のための商業施設」が最も高く、30.3%となっている。

年代別にみると、20歳代で「食料品、日用品購入のための商業施設」が45.0%で他の年代と比較して15ポイント以上高くなっている。また、10歳代、20歳代では「娯楽施設・スポーツ施設」「飲食店」も高くなっており、他の世代を大きく上回っている。

問70 居住地域の鉄道駅や地域振興局、地区市民センター周辺等に必要な施設



問70 居住地域の鉄道駅や地域振興局、地区市民センター周辺等に必要な施設



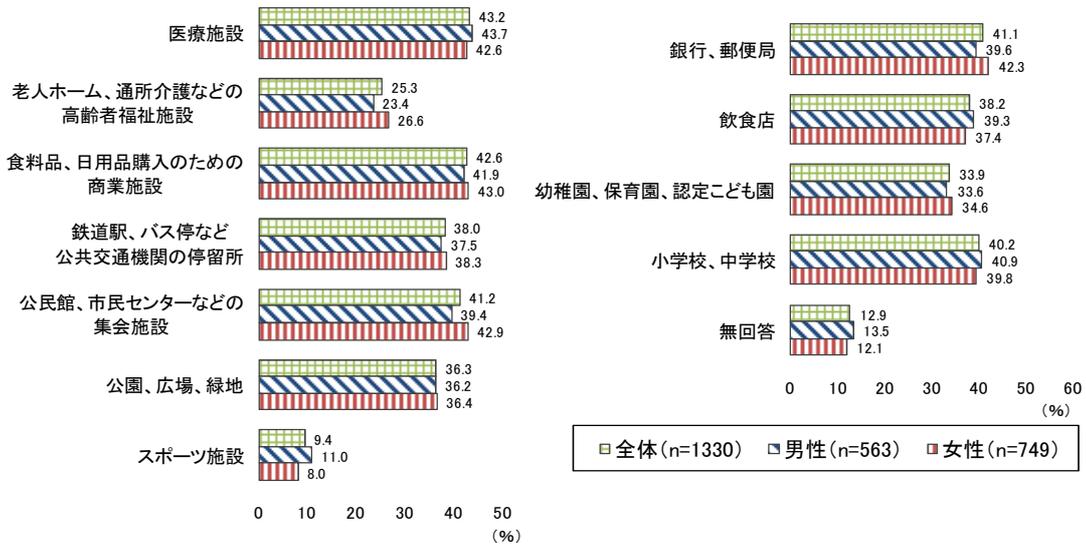
問 71 自宅から徒歩10分圏内にある施設をお答えください。(〇はいくつでも)

「医療施設」が43.2%と最も高く、ついで「食料品、日用品購入のための商業施設」が42.6%、「公民館、市民センターなどの集会施設」が41.2%となっている。

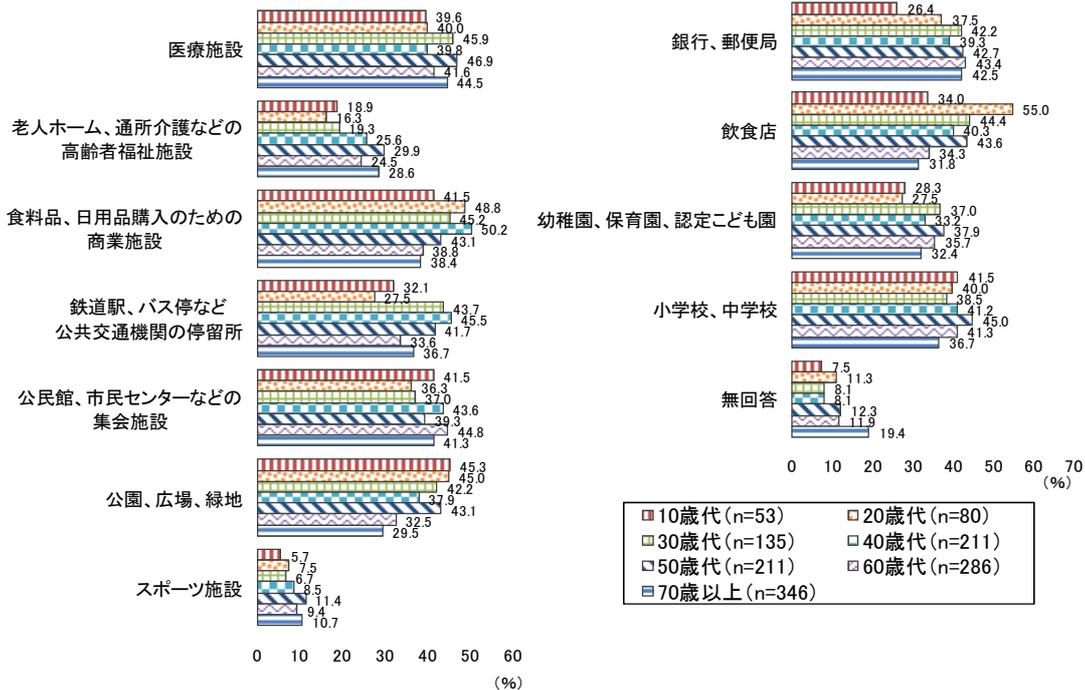
性別にみると、「老人ホーム、通所介護などの高齢者福祉施設」「公民館、市民センターなどの集会施設」「銀行、郵便局」で女性が男性よりも高くなっているが、性別による大きな違いはみられない。

年代別にみると、20歳代では「飲食店」が他の年代を大きく上回り、55.0%となっている。また、60歳代、70歳以上では「飲食店」「公園、広場、緑地」が相対的に低くなっている。

問71 自宅から徒歩10分圏内にある施設



問71 自宅から徒歩10分圏内にある施設



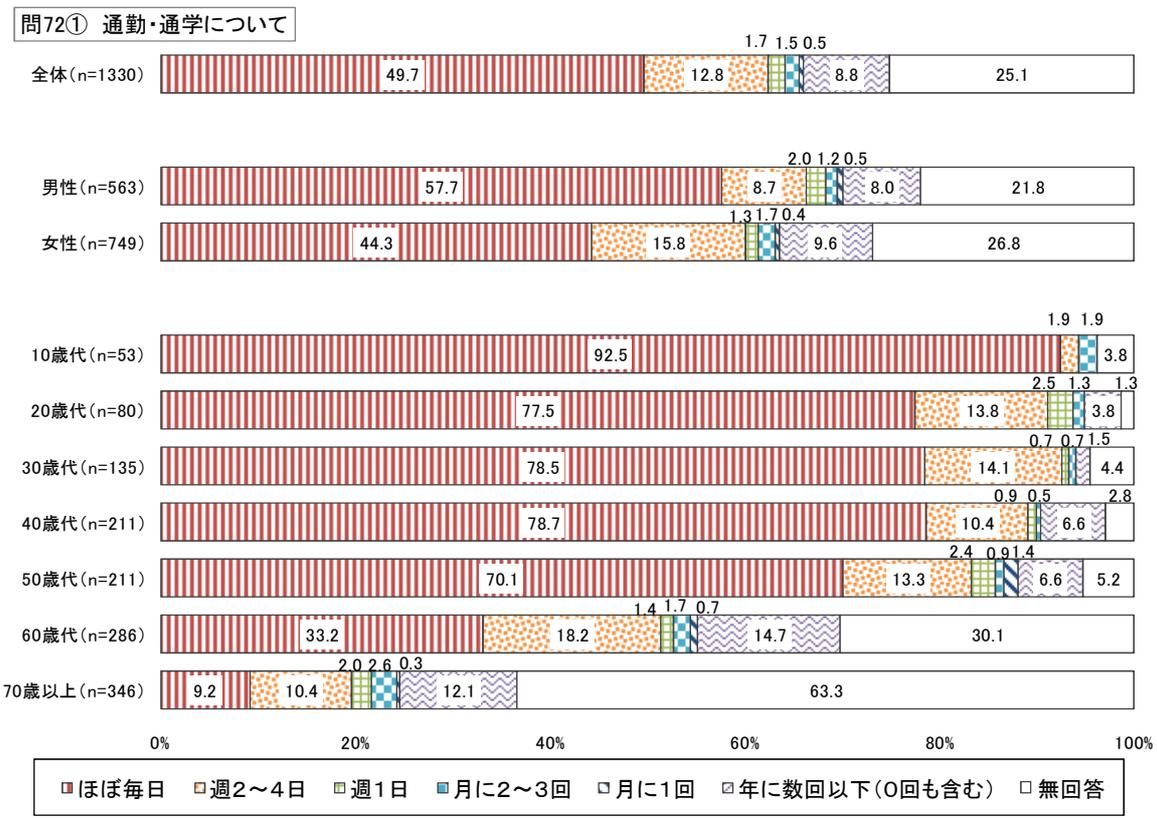
問 72 あなたの外出状況（頻度）について①～⑤の目的ごとにお答えください。

①通勤・通学

「ほぼ毎日」が49.7%と最も高く、ついで「週2～4日」が12.8%、「年に数回以下（0回も含む）」が8.8%となっている。

性別にみると、男性では「ほぼ毎日」が57.7%で女性の44.3%を大きく上回っている。女性では「週2～4日」が男性よりも高く、15.8%となっている。

年代別にみると、10歳代では「ほぼ毎日」が92.5%と高くなっているが、60歳代以降減少していき、70歳以上では1割以下となっている。

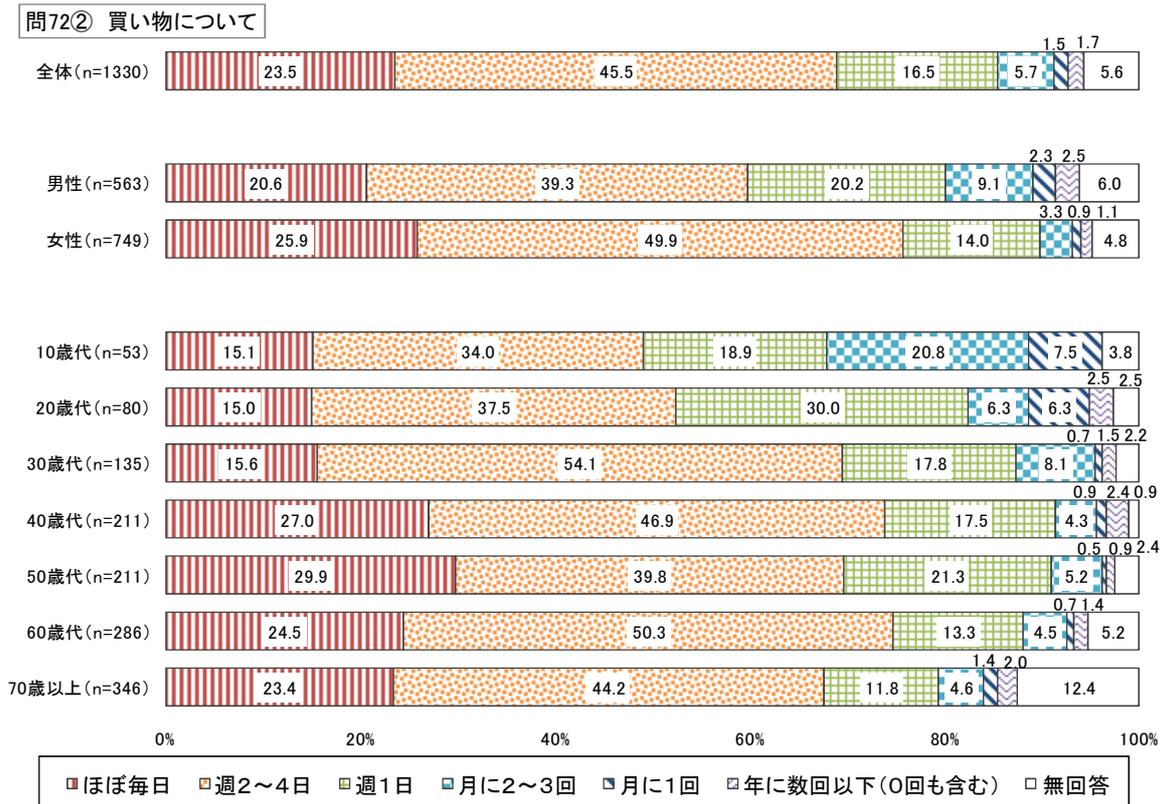


②買い物

「週2～4日」が45.5%と最も高く、ついで「ほぼ毎日」が23.5%、「週1日」が16.5%となっている。

性別にみると、女性では「ほぼ毎日」「週に2～4日」が男性よりも5ポイントから10ポイント程度高くなっている。

年代別みると、40歳代以降では10歳代から30歳代に比べ「ほぼ毎日」が10ポイント程度高くなっている。また、10歳代では「月に2～3回」が20.8%と他の年代を大きく上回っている。

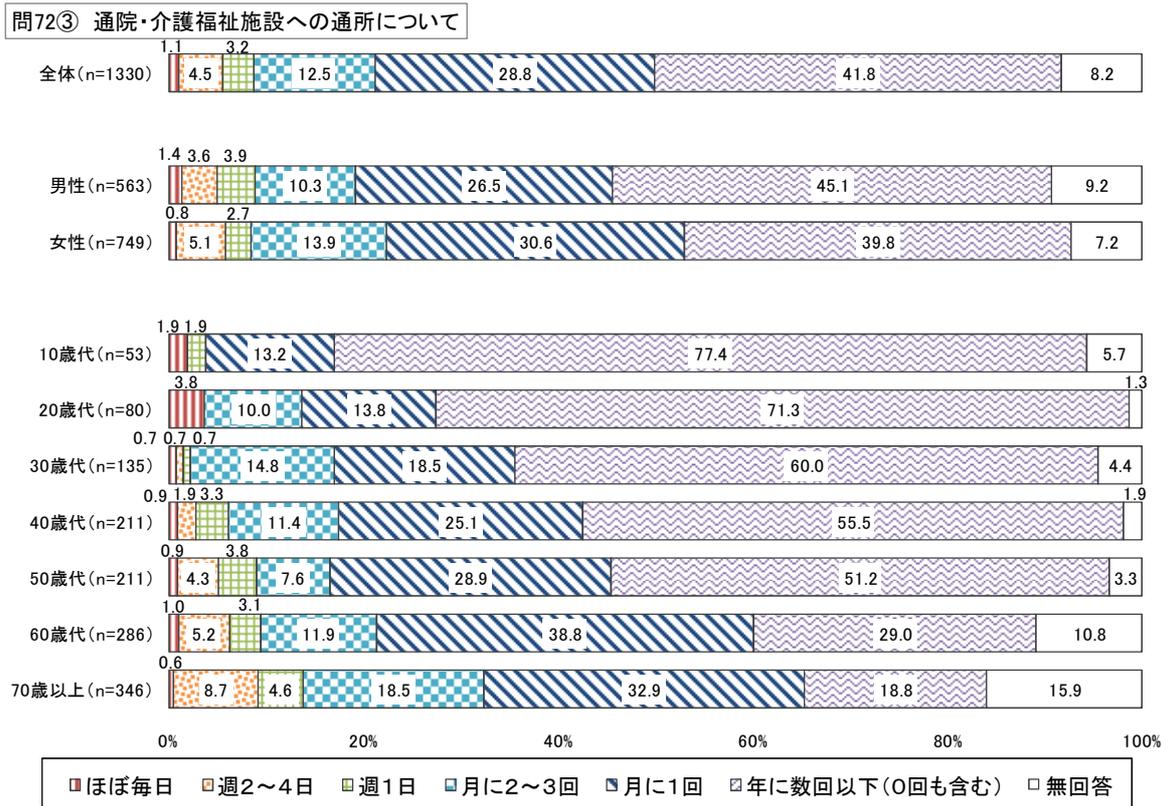


③通院・介護福祉施設への通所

「年に数回以下（0回も含む）」が41.8%と最も高く、ついで「月に1回」が28.8%、「月に2～3回」が12.5%となっている。

性別にみると、男性では「年に数回以下（0回も含む）」が女性よりも高く、45.1%となっている。

年代別にみると、「年に数回以下（0回も含む）」の割合が10歳代で最も高く、年代が上がるにつれて減少している。



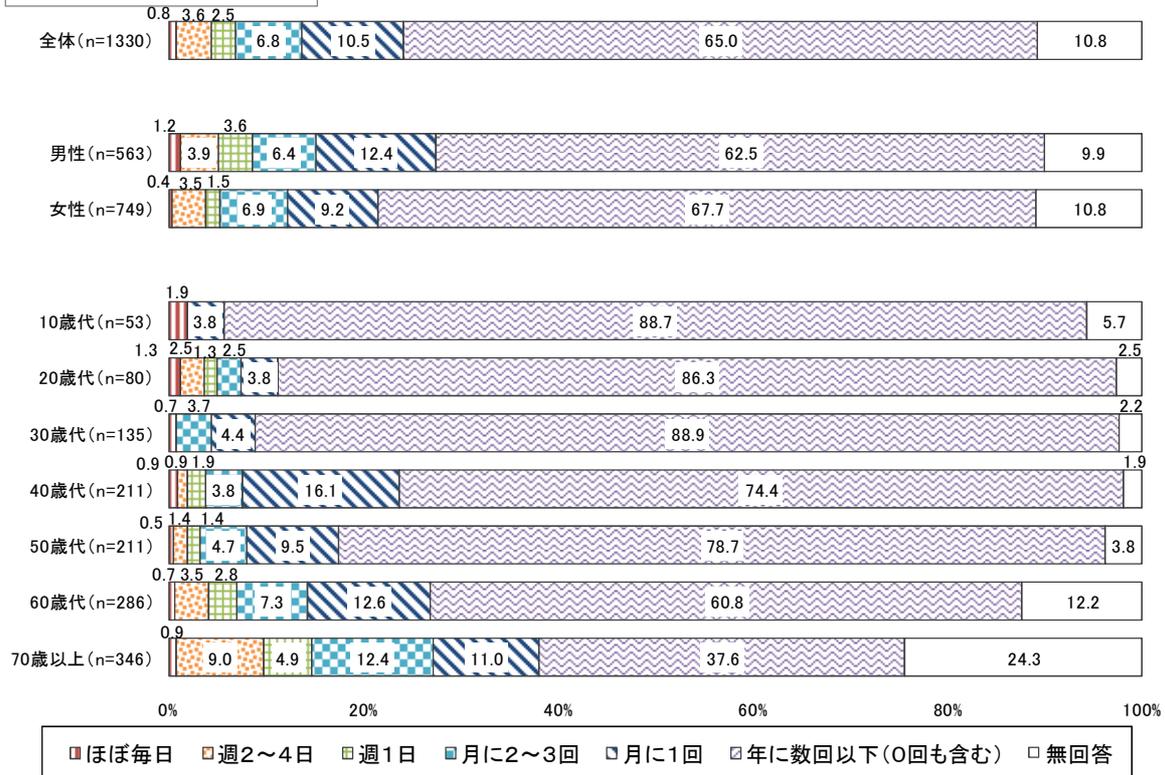
④地域での活動

「年に数回以下（0回も含む）」が65.0%と最も高く、ついで「月に1回」が10.5%、「月に2～3回」が6.8%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに概ね同様の傾向を示しているが、「年に数回以下（0回も含む）」で女性の方が男性よりも5ポイント程度高くなっている。

年代別にみると、10歳代から30歳代の若い世代では「年に数回以下（0回も含む）」が8割半ば程度と高くなっている。40歳代以降では定期的に地域での活動に外出する割合が高くなっており、70歳以上ではおよそ4割に達している。

問72④ 地域での活動について

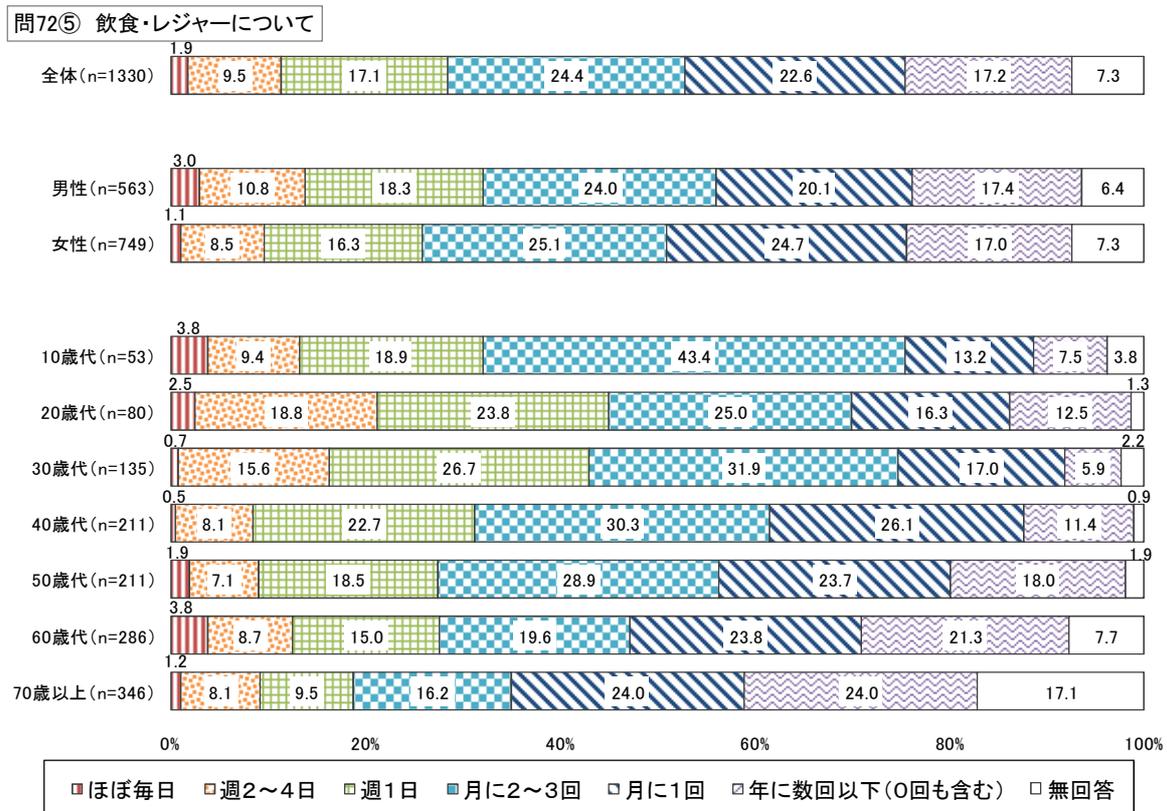


⑤ 飲食・レジャー

「月に2～3回」が24.4%と最も高く、ついで「月に1回」が22.6%、「年に数回以下（0回も含む）」が17.2%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「月に2～3回」が最も高いが、女性の方が男性を僅かに上回っている。

年代別にみると、「年に数回以下（0回も含む）」が30歳代では5.9%となっているが、40歳代以降、年代が上がるにつれて増加していき、70歳以上では24.0%に達している。また、年代が上がるにつれて、「週1日」「月に2～3回」が減少していく一方で、「月に1回」が増加しており、外出の頻度が低下している。



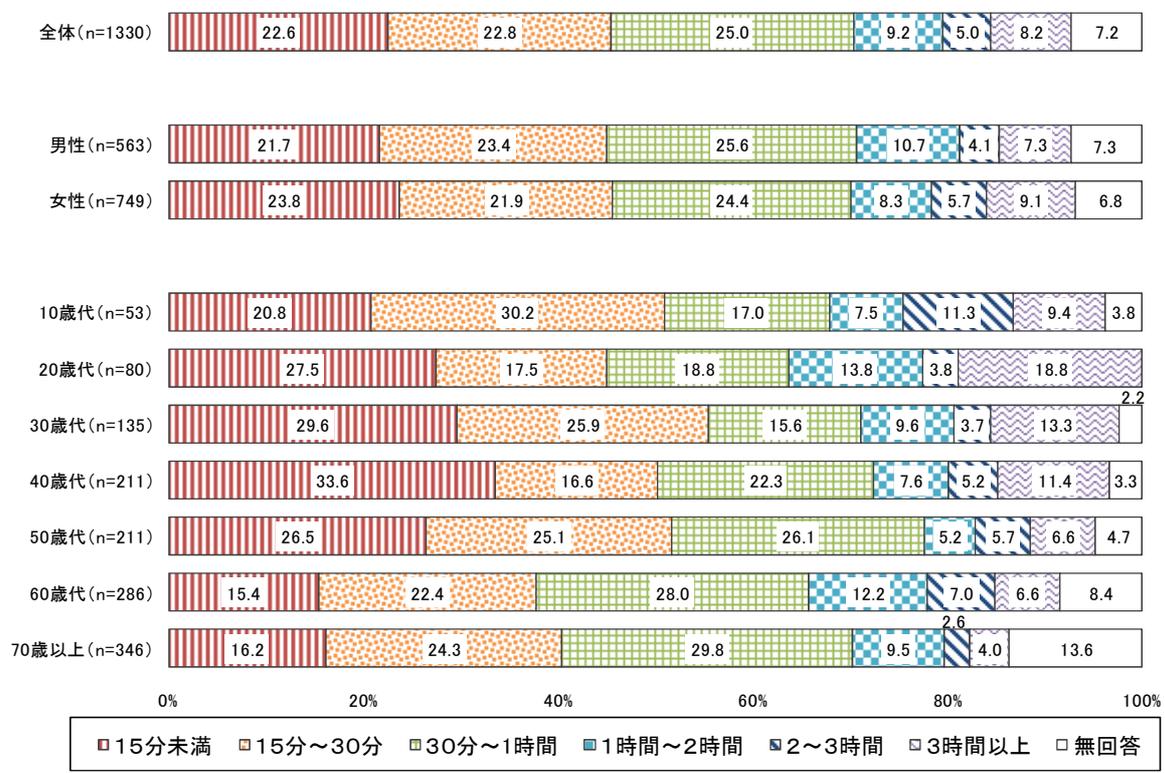
問 73 あなたの1日の平均歩行時間はどの程度ですか。ウォーキングや運動を実施している方は、その時間も含めてお答えください。（〇は1つだけ）

「30分～1時間」が25.0%と最も高く、ついで「15分～30分」が22.8%、「15分未満」が22.6%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「30分～1時間」が高くなっている。また、女性では「3時間以上」が僅かに男性を上回っており、9.1%となっている。

年代別にみると、20歳代から50歳代までは「15分未満」が高くなっている。60歳以上では「15分未満」の割合はその他の年代に比べ低くなっているが、「30分～1時間」がおおよそ3割と高くなっている。また、20歳代では「3時間以上」が18.8%となっているが、年代が上がるにつれてその割合は低下していき、70歳以上では4.0%となっている。

問73 1日の平均歩行時間

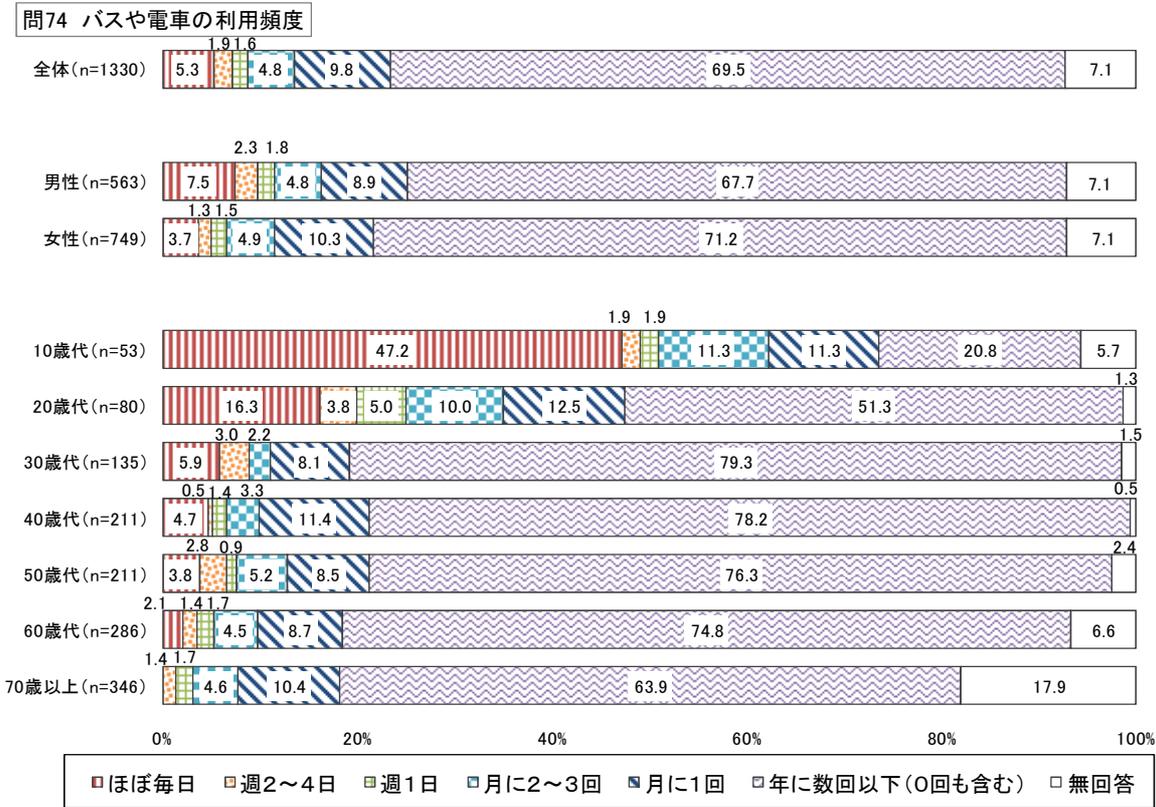


問 74 バスや電車をどれくらいの頻度で利用しますか。（通勤・通学を含む）（〇は1つだけ）

「年に数回以下（0回も含む）」が 69.5%と最も高く、ついで「月に1回」が 9.8%、「ほぼ毎日」が 5.3%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「年に数回以下（0回も含む）」が最も高くなっているが、女性の方が男性よりも僅かに高くなっている。また、男性では「ほぼ毎日」が女性と比べ高く、7.5%となっている。

年代別にみると、10歳代では「ほぼ毎日」が 47.2%と他の年代を大きく上回っている。20歳代以降ではいずれの年代でも「年に数回以下（0回も含む）」が高くなっており、半数を超えている。

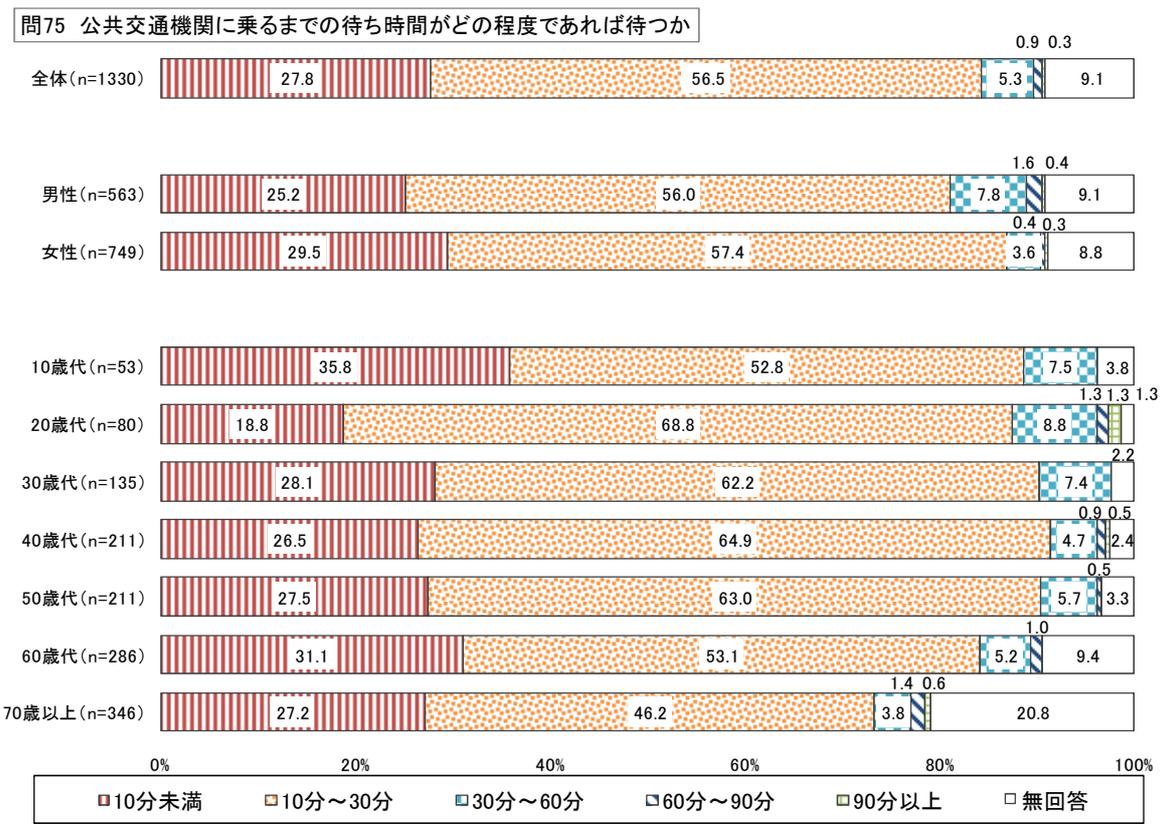


問 75 電車やバスなど、公共交通機関に乗るまでの待ち時間はどの程度であれば待ちますか。(〇は1つだけ)

「10分～30分」が56.5%と最も高く、ついで「10分未満」が27.8%、「30分～60分」が5.3%となっている。

性別にみると、女性で「10分未満」が男性をやや上回っており、29.5%となっているほか、男性では「30分～60分」が女性よりもやや高くなっているが、性別による大きな違いはみられない。

年代別にみると、いずれの年代でも「10分～30分」が高くなっている。「30分～60分」では10歳代から30歳代では40歳代以降と比べやや高くなっている。



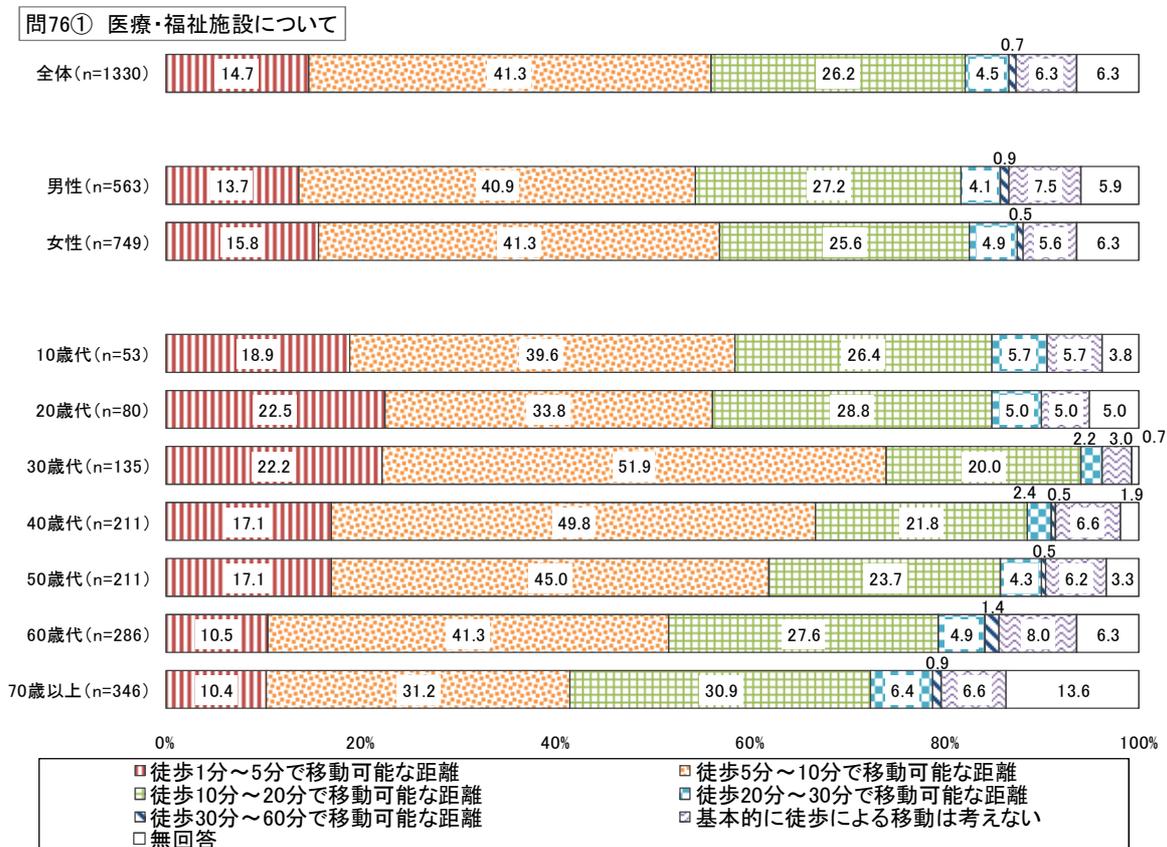
問 76 公共施設（市役所など）、商業施設等（スーパー、病院など）への移動について、自宅及び駅、バス停からの距離がどの程度であれば徒歩で移動をしようと思いませんか。①～③の施設ごとにお答えください。

①医療・福祉施設

「徒歩 5 分～10 分で移動可能な距離」が 41.3%と最も高く、ついで「徒歩 10 分～20 分で移動可能な距離」が 26.2%、「徒歩 1 分～5 分で移動可能な距離」が 14.7%となっている。

性別にみると、女性では「徒歩 1 分～5 分で移動可能な距離」が男性に比べ僅かに高くなっているが、性別による大きな違いはみられない。

年代別にみると、60 歳代以降では「徒歩 1 分～5 分で移動可能な距離」が他の年代よりも低く、1 割程度となっている。



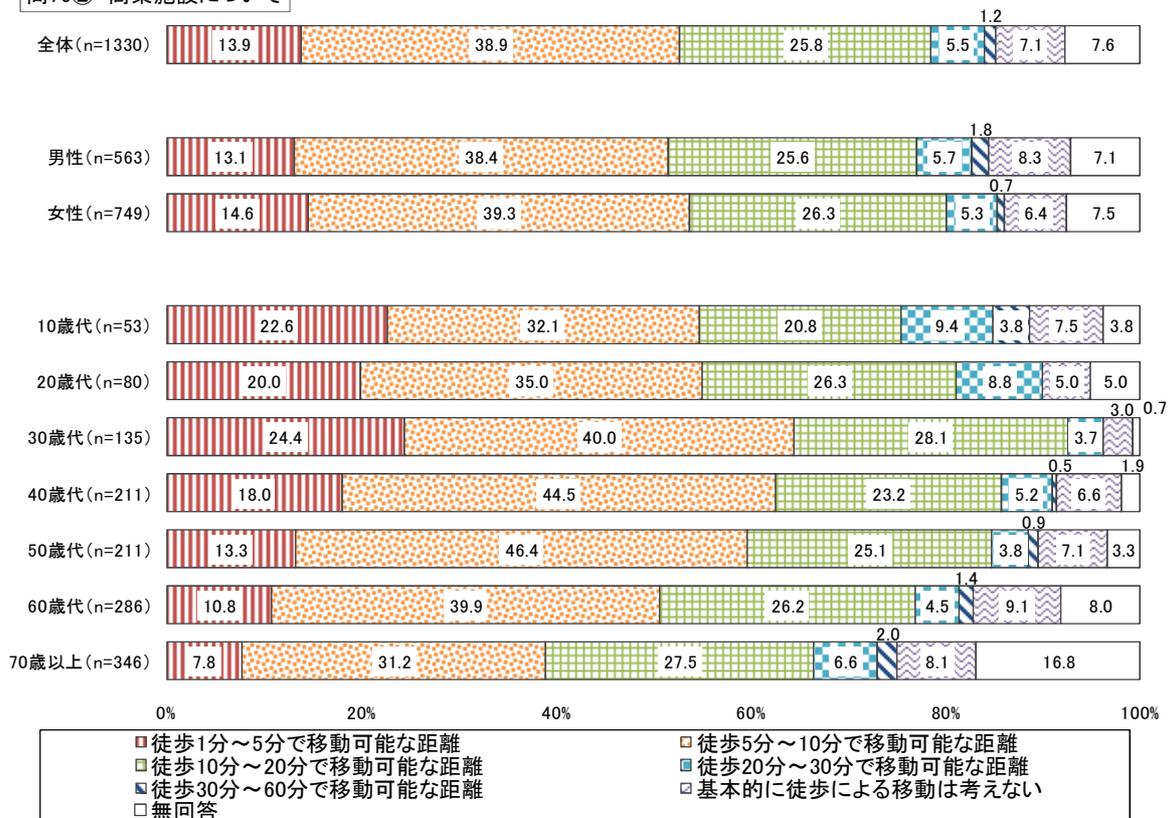
②商業施設

「徒歩5分～10分で移動可能な距離」が38.9%と最も高く、ついで「徒歩10分～20分で移動可能な距離」が25.8%、「徒歩1分～5分で移動可能な距離」が13.9%となっている。

性別にみると、男性では「基本的に徒歩による移動は考えない」が、女性よりもやや高くなっているが、男性・女性ともに概ね同様の傾向を示しており、性別による大きな違いはみられない。

年代別にみると、10歳代から30歳代では「徒歩1分～5分で移動可能な距離」が他の年代よりも高く、2割を超えている。

問76② 商業施設について



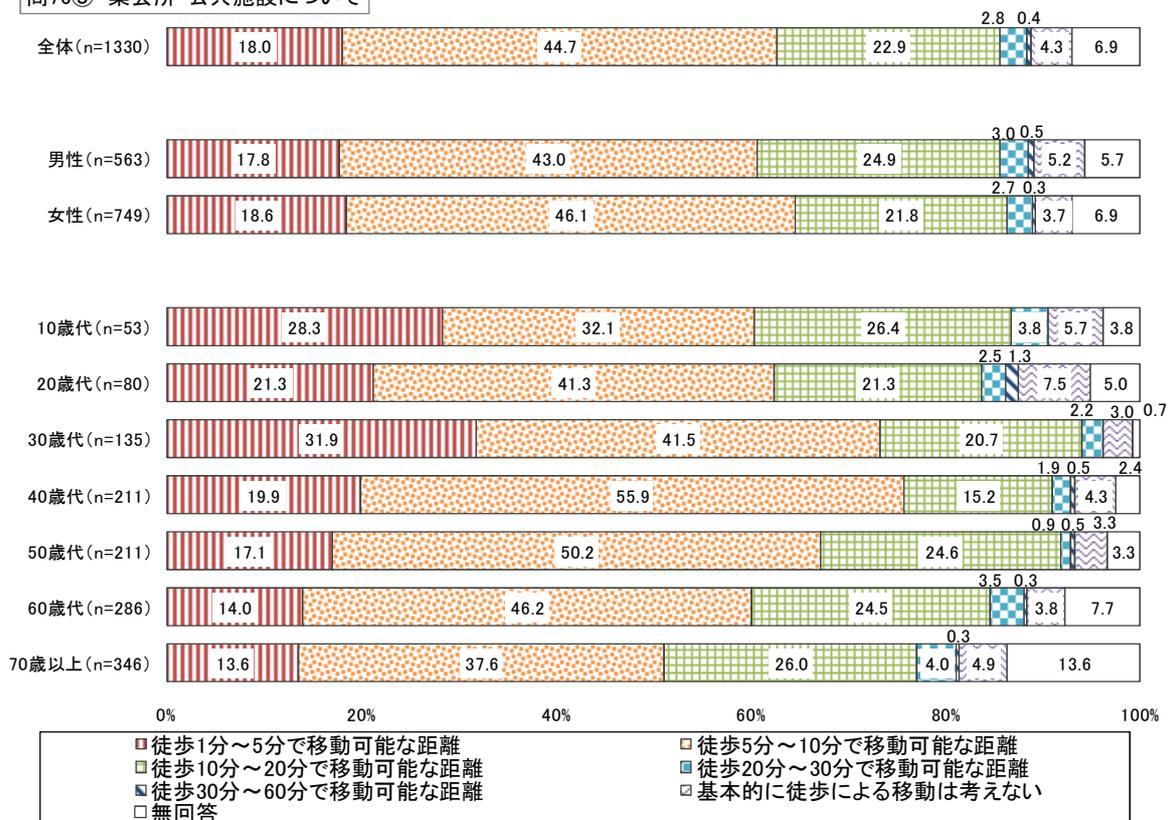
③集会所・公共施設

「徒歩 5 分～10 分で移動可能な距離」が 44.7%と最も高く、ついで「徒歩 10 分～20 分で移動可能な距離」が 22.9%、「徒歩 1 分～5 分で移動可能な距離」が 18.0%となっている。

性別にみると、男性では「徒歩 10 分～20 分で移動可能な距離」が 24.9%と女性よりもやや高くなっている。女性では「徒歩 5 分～10 分で移動可能な距離」が 46.1%で男性よりも高くなっている。

年代別にみると、10 歳代、30 歳代では「徒歩 1 分～5 分で移動可能な距離」が高くなっているが、40 歳代以降減少していき、70 歳以上では 13.6%にとどまっている。

問76③ 集会所・公共施設について



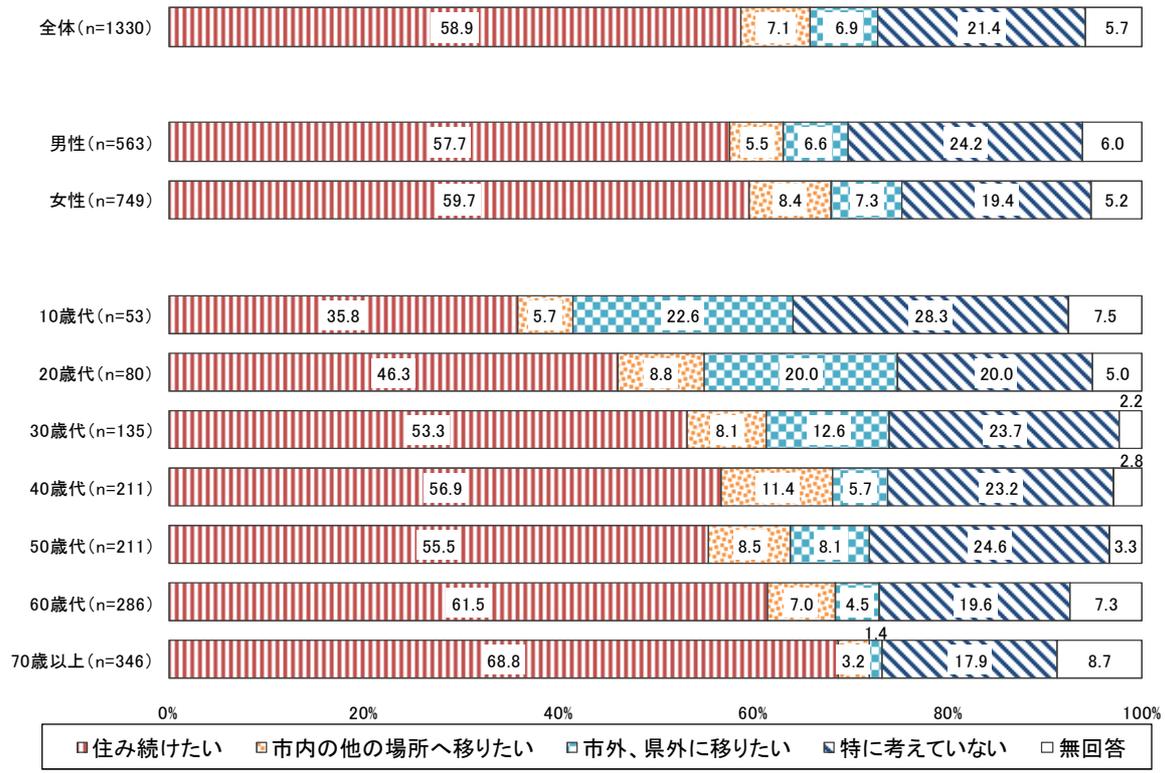
問 77 あなたは現在お住いの地域、住居に住み続けたいと思いますか。（〇は1つだけ）

「住み続けたい」が58.9%と最も高く、ついで「特に考えていない」が21.4%、「市内の他の場所へ移りたい」が7.1%となっている。

性別にみると、男性では「特に考えていない」が女性よりも5ポイント程度高い24.2%となっている。女性では「市内の他の場所へ移りたい」が男性よりも僅かに高く8.4%となっている。

年代別にみると、年代が上がるにつれて「住み続けたい」が増加していく傾向にあるが、10歳代から30歳代の若い世代では「市外、県外に移りたい」がその他の年代よりも高くなっている。

問77 現在の居住地域に住み続けたいと思うか



問 78 住み続けたい理由は何ですか。優先順位の高い順に3つまでお答えください。

1位の理由では「自分（もしくは親族）の家、土地であるから」が43.3%と最も高く、ついで「日常生活に必要な商業施設や医療施設があるから」が18.1%、「長く同じ場所で生活しているから」が9.6%となっている。

2位の理由では「長く同じ場所で生活しているから」が14.6%と最も高く、ついで「自分（もしくは親族）の家、土地であるから」「家族、親戚が近くに居住しているから」が10.3%となっている。

3位の理由では「長く同じ場所で生活しているから」が19.8%と最も高く、ついで「新たな場所での生活は不安だから」が10.0%、「自然環境に恵まれているから」が9.2%となっている。

性別にみると、男性では「長く同じ場所で生活しているから」が女性よりもやや高く、46.2%となっている。女性では「新たな場所での生活は不安だから」が男性より高い20.8%となっている。

問78 住み続けたい理由



問 79 住み続けたいと思わない理由は何ですか。優先順位の高い順に3つお答えください。

1位の理由では「日常生活に必要な商業施設や医療施設が整っていないから」が22.6%と最も高く、ついで「鉄道やバスなど公共交通機関の利用に不便な場所だから」が21.5%、「災害等の危険性が高い場所であるから」が12.9%となっている。

2位の理由では「鉄道やバスなど公共交通機関の利用に不便な場所だから」が24.7%と最も高く、ついで「日常生活に必要な商業施設や医療施設が整っていないから」が16.1%、「災害等の危険性が高い場所であるから」が7.0%となっている。

3位の理由では「通勤、通学に不便だから」「幹線道路へ出づらい環境だから」が11.8%と最も高く、ついで、「鉄道やバスなど公共交通機関の利用に不便な場所だから」が9.7%となっている。

年代別にみると、男性では「通勤、通学に不便だから」が女性と比べ10ポイント以上高く、33.8%となっている。女性では「災害等の危険性が高い場所であるから」が男性よりも10ポイント以上高い29.7%となっている。

問79 住み続けたいと思わない理由

